

平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

I 概況

当財団は、中小企業勤労者等の福祉の増進と中小企業の振興発展に寄与することを目的に会員の皆様に満足いただける事業展開に努めています。

平成28年度は、労働需給の改善や緩やかな景気回復基調が続くなか、事業計画に基づき、総合的な福祉事業を実施するとともに、積極的な加入促進活動を行った結果、団体運営の基盤となる会員数は、単年度の会員増加数としては平成5年度以来、最大の2,425人増となり、その結果として期末会員数は当初計画を大きく上回る79,750人となった。また、企業数についても平成8年度以来の増加となった。

会員数の増加に伴い、増収となった福利会費については、業務方法書の規定により、福利共済事業に90%以上を充当し、会員の皆様に還元しました。

II 会員数、企業数

継続的に行ってきたダイレクトメールや加入企業への未加入企業紹介依頼、札幌駅前通地下歩行空間に広告掲示するPR活動などにより、平成28年度の加入会員数は、順調であった前年度を大幅に上回る1,307人増の11,603人となった。

退会会員数は、グループ企業による大口退会があったものの、前年度より75人増の退会に止まり9,178人となった。

この結果、期末会員数は、前年度より2,425人増の79,750人となり、5年連続で純増となった。

また、期末会員企業数は、前年度より24企業増の8,767企業となった。

(1) 会員加入退会実績

(単位:人)

年 度	期首会員数 (A)	加入会員数 (B)	退会会員数 (C)	期末会員数 (A)+(B)-(C)	対前年増減	対前年比(%)
平成23年度	74,541	8,601	9,929	73,213	△1,328	98.2
平成24年度	73,213	8,862	8,558	73,517	304	100.4
平成25年度	73,517	10,571	8,692	75,396	1,879	102.6
平成26年度	75,396	10,707	9,971	76,132	736	101.0
平成27年度	76,132	10,296	9,103	77,325	1,193	101.6
平成28年度	77,325	11,603	9,178	79,750	2,425	103.1

(2) 会員企業加入退会実績

(単位:社)

年 度	期首企業数 (A)	加入企業数 (B)	退会企業数 (C)	期末企業数 (A)+(B)-(C)	対前年増減	対前年比(%)
平成23年度	9,122	369	517	8,974	△148	98.4
平成24年度	8,974	372	494	8,852	△122	98.6
平成25年度	8,852	430	472	8,810	△42	99.5
平成26年度	8,810	379	415	8,774	△36	99.6
平成27年度	8,774	363	394	8,743	△31	99.6
平成28年度	8,743	381	357	8,767	24	100.3

Ⅲ 事業概要

1 当財団の事業体系

区分	事業名	
公益目的事業	特定退職金共済事業	
その他の事業 (相互扶助等事業)	事業主年金等共済事業	
	福利共済事業	(1) 余暇活動支援事業 (2) 健康維持管理増進支援事業 (3) 自己啓発及び研修・表彰支援事業 (4) 生活安定支援事業 (5) 慶弔金贈呈事業 (6) 加入促進活動及び情報提供事業

2 特定退職金共済事業

中小企業勤労者の退職後の生活基盤安定のため、所得税法施行令第73条に基づく「特定退職金共済団体」として、特定退職金共済事業を実施した。

当財団としては、積立金の安全かつ堅実な運用・管理が最大の責務であることから、金融・経済情勢及び委託生命保険会社の経営状況等を引き続き注視していく。

ア 退職掛金受入状況

区分	平成28年度	平成27年度	対前年比
平均退職掛金月額	3,941円	3,947円	99.8%
退職掛金額	3,295,895,800円	3,216,876,400円	102.5%

イ 退職給付金支給状況

区分	平成28年度	平成27年度	対前年比
退職給付金支給者数	8,236人	8,100人	101.7%
退職給付金額	2,865,826,940円	2,794,819,435円	102.5%
平均退職給付金額	347,963円	345,039円	100.8%

ウ 運用利回りの状況

区分	平成28年度	平成27年度
総利回り	0.94%	1.02%
実質利回り	0.72%	0.80%

注) 1. 総利回りとは、予定利息と基本配当金の積立金平均残高に対する利回りをいう。

注) 2. 実質利回りとは、総利回りから事務経費分を控除した利回りをいう。

エ 配当額等の状況

区分	平成28年度	平成27年度	対前年比
配当額	49,265,769円	74,792,594円	65.9%
配当率	0.15%	0.23%	—

オ 期末退職給付積立金状況

区分	平成28年度	平成27年度末	対前年増△減	対前年比
積立金の決算額	33,670,974,304円	33,061,005,113円	609,969,191円	101.8%

カ 留保率 100.71%

※留保率とは、平成29年3月31日現在における要支給額(退職給付金の支払いに必要な額)に対する積立金の割合をいう。

キ 運用委託状況(平成28年度末)

生命保険会社名	退職給付積立金額	委託割合
大同生命	16,098,092,815円	47.81%
住友生命	3,444,540,671円	10.23%
第一生命	3,370,464,528円	10.01%
明治安田生命	3,565,756,179円	10.59%
富国生命	4,256,011,152円	12.64%
太陽生命	1,171,749,906円	3.48%
日本生命	212,127,138円	0.63%
アクサ生命	1,552,231,915円	4.61%
合計	33,670,974,304円	100.00%

ク 予定利率 0.79%

※予定利率とは、平成28年7月1日(保険契約応答日)時点の運用委託先生命保険会社の委託割合による加重平均の運用利回りをいう。

3 事業主年金等共済事業

法人の代表者と役員並びに個人事業主等の退職(廃業)後の生活基盤の安定など、退職(廃業)に備え、あらかじめ資金を準備しておくための独自の共済制度として、事業主年金等共済事業を実施した。

当財団としては、積立金の安全かつ堅実な運用・管理が最大の責務であることから、金融・経済情勢及び委託生命保険会社の経営指標等を引き続き注視していく。

ア 退職掛金受入状況

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年比
平均退職掛金月額	9,253 円	9,049 円	102.3%
退職掛金額	1,024,189,600 円	1,004,429,000 円	102.0%

イ 退職給付金支給状況

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年比
退職給付金支給者数	682 人	739 人	92.3%
退職給付金額	870,149,381 円	1,129,571,895 円	77.0%
平均退職給付金額	1,275,879 円	1,528,514 円	83.5%

ウ 運用利回りの状況

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度
総利回り	1.40%	1.44%
実質利回り	1.11%	1.15%

注) 1. 総利回りとは、予定利息と基本配当金の積立金平均残高に対する利回りをいう。

注) 2. 実質利回りとは、総利回りから事務経費分を控除した利回りをいう。

エ 配当額等の状況

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年比
配当額	27,452,370 円	33,948,403 円	80.9%
配当率	0.26%	0.31%	—

オ 期末退職給付積立金状況

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度末	対前年増△減	対前年比
積立金の決算額	11,223,062,092 円	10,965,823,549 円	257,238,543 円	102.3%

カ 留保率 100.00%

※留保率とは、平成 29 年 3 月 31 日現在における要支給額(退職給付金の支払いに必要な額)に対する積立金の割合をいう。

キ 運用委託状況(平成 28 年度末)

生命保険会社名	退職給付積立金額	委託割合
大同生命	2,378,166,858 円	21.19%
住友生命	1,080,780,879 円	9.63%
第一生命	1,273,817,547 円	11.35%
明治安田生命	1,185,155,357 円	10.56%
富国生命	1,270,450,629 円	11.32%
太陽生命	1,588,063,286 円	14.15%
日本生命	2,342,253,059 円	20.87%
アクサ生命	104,374,477 円	0.93%
合 計	11,223,062,092 円	100.00%

ク 予定利率 1.14%

※予定利率とは、平成 28 年 7 月 1 日(保険契約応答日)時点の運用委託先生命保険会社の委託割合による加重平均の運用利回りをいう。

4 福利共済事業

会員と家族の余暇活動の充実、健康維持増進、生活の安定等に役立つことを目的に自主事業並びに助成事業を実施した。

参加者総数は、前年度より約 15,400 人(3.6%)増の約 439,600 人となった。

その主な内訳は、野球大会の参加者やパークゴルフ場等の利用者が約 3,800 人減少したが、コンサドーレやファイターズのスポーツ観戦、道内レク・娯楽施設の入園、映画鑑賞、観劇・音楽会・美術展入場や各種健康診断、プールやスキーリフト、グラウンドの貸出等の利用者が約 19,200 人増加したことによる。

また、平成 28 年度の受取福利会費は、会員数の純増に伴い前年度より約 1,307 万円増の約 5 億 6,592 万円となり、このうち約 91.3%にあたる約 5 億 1,668 万円を福利共済事業に充て、会員へ還元した。

ア 余暇活動支援事業

会員と家族が充実した余暇を過ごし、心身のリフレッシュと心豊かな生活の実現を支援するため、次に掲げる自主事業並びに助成事業を実施した。

【参加人員】

平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度増 △減
275,645 人	266,209 人	9,436 人(103.5%)

【事業内訳】

区 分	事 業 名	実施時期	参加人員 人
自主事業	《映画・演芸会・クラシックコンサート》 親子映画鑑賞 年忘れ演芸会 ニューイヤークラシックコンサート 《レクリエーション》 親子レクリエーション レクバス・日帰りバスツアー	8 月	639
		12 月	1,950
		1 月	1,575
		8 月・2 月	98
		7 月～10 月・2 月	2,381
		小 計	6,643
助成事業	国内旅行参加 海外旅行参加 指定保養施設等利用 円山動物園他道内 83 ヶ所のレク・娯楽施設入園 コンサドーレ・ファイターズ等スポーツ観戦 映画館入場 観劇・音楽会・美術展入場 音楽・美術定期会員等	通年	1,767
		〃	29
		〃	1,959
		〃	155,980
		〃	19,583
		〃	72,681
		〃	16,921
		3 月	82
小 計	269,002		

イ 健康維持管理増進支援事業

疾病予防や健康管理のための各種健康診断をはじめ、健康の維持・増進のための各種事業、関連施設の利用を促進する事業を実施した。

①健康管理

一般より低廉な費用で健康診断を受けられるよう、市内 28 ヶ所の医療機関と助成契約を締結し健診料の一部を会員に助成した。人間ドック健診は会員料金のほかに割安の家族料金を設けている。

また、市内 20 ヶ所の医療機関とインフルエンザ予防接種の助成契約を締結し、接種料の一部を会員に助成した。

【参加人員】

平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度増 △減
17,872 人	16,591 人	1,281 人(107.7%)

【事業内訳】

区 分	事 業 名	実施時期	参加人員 人
助成事業	定期健康診断(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲコース) 人間ドック(1泊2日・日帰り・パブリック) 部位ドック(心臓・脳・大動脈血管) がん検診(大腸・肺・乳・子宮・PET単独検査) インフルエンザ予防接種	通年	12,381
		〃	1,577
		〃	67
		〃	274
		11 月～12 月	3,573
	合 計	17,872	

②健康増進

会員と家族の健康づくりを積極的に支援するため、各種スポーツ大会、こどもスポーツ教室を開催した。また、一般より低廉な料金で市内外のスポーツ施設・健康施設を利用できるよう料金の一部を助成した。

【参加人員】

平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度増 △減
126,034 人	121,040 人	4,994 人 (104.1%)

【事業内訳】

区 分	事 業 名	実施時期	参加人員 人
自主事業	《スポーツ大会》		
	野球大会(49 チーム)	4 月～7 月	980
	パークゴルフ大会	6 月	109
	ゴルフ大会	5 月	75
	ボウリング大会	10 月	70
	《こどもスポーツ教室》		
	こどもかけっこ教室	5 月	253
	こどもサッカー教室	7 月	81
	こども野球教室	1 月	91
	親子バスケットボール教室	2 月	62
	小 計		1,721
助成事業	市民マラソン等スポーツ大会参加	通年	602
	スキーリフト・スキーランチパック	12 月～3 月	25,589
	スケートリンク入場	通年	177
	スキー・ゴルフスクール	1 月・5 月	79
	スポーツクラブ利用	通年	38,140
	プール利用	〃	18,564
	区民体育館等利用	〃	15,648
	ボウリング場利用	〃	9,056
	ゴルフ場利用	4 月～11 月	172
	パークゴルフ場利用	〃	4,526
	スポーツ奨励	通年	30
	小 計		112,583
野球場 管理運営	軟式野球場 2 面 (厚別区山本、面積 53,680 ㎡、駐車場含) 利用料金 1,000 円/2h(会員以外 2,000 円/2h)	4 月～10 月	11,730

ウ 自己啓発及び研修・表彰支援事業

業界や企業の発展に貢献した事業主及び会員に、社業の発展、職務精励などの功績を称え記念品を贈呈し、勤労意欲の向上と企業の発展を支援した。また、会員と家族の自己啓発・研鑽のためのセミナー・講座等に受講料の一部を助成した。

【参加人員】

平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度増 △減
983 人	886 人	97 人 (110.9%)

【事業内訳】

区 分	事 業 名	実施時期	参加人員 人
自主事業	勤続(経営従事)功労記念品贈呈(30年・40年)	3 月	200
助成事業	経営等セミナー	通年	138
	生涯学習講座	〃	190
	料理講習会	〃	120
	クッキングスクール	〃	91
	ガーデニング講習会	〃	220
	手工芸講習会	〃	24
	小 計		783

エ 生活安定支援事業

①融資あっせん事業

会員の生活基盤の確立を支援するため、下記に示す3つの資金について、一般より低利の融資あっせん事業を実施した。

新規融資は、前年度より件数で7件の増加、融資額で6,859千円増加した。その結果、平成28年度末の融資残高は、件数で117件(前年度比11.4%減)、金額で57,042千円(前年度比10.7%減)となった。

【融資実行分】

区 分	平成28年度		平成27年度		対前年比		平成28年度末 融資残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
文化厚生資金	11	4,300	11	5,380	100.0	79.9	25	5,280
奨学資金	3	2,990	5	5,280	60.0	56.6	27	11,461
マイカー購入資金	19	20,738	10	10,509	190.0	197.3	65	40,301
合 計	33	28,028	26	21,169	126.9	132.4	117	57,042

【融資条件等】

資金名	融資限度額	返済期間	融資利率(年利)	保証料	取扱金融機関
文化厚生資金	50万円	3年	1.50%	別途	北洋銀行 北海道銀行
奨学資金	150万円	5年	1.40%		
マイカー購入資金	200万円	5年	1.60%		

※貸付時に別途保証料がかかる。

②割引指定店事業

日常生活をサポートするため、41業種、約160施設と契約し、物品等の購入や各種指定施設の利用に際し、会員証提示により会員割引で利用できる割引指定店事業を実施した。

オ 慶弔金贈呈事業

会員と家族の慶弔に際し、次の10項目の慶弔金を贈呈した。

慶弔金贈呈事業は件数で19,120件、金額で2億6,787万円と、前年度より件数は、337件(1.7%減)減少し、金額で7,195千円(2.6%減)減少した。

また、10項目のうち入学祝金、銀婚・金婚祝金、傷病見舞金、災害見舞金の4項目で件数、金額共に前年度を上回った。

【贈呈内容】

項 目	平成28年度		平成27年度		対前年比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	件	千円	件	千円	%	%
①成人祝金	142	710	175	875	81.1	81.1
②結婚祝金	1,367	34,820	1,483	37,370	92.2	93.2
③出産祝金	1,647	32,940	1,921	38,420	85.7	85.7
④入学祝金	3,839	38,390	3,704	37,040	103.6	103.6
⑤永年勤続慰労金	7,832	84,005	7,912	84,705	99.0	99.2
⑥還暦祝金	1,217	12,170	1,274	12,740	95.5	95.5
⑦銀婚・金婚祝金	647	13,530	599	12,660	108.0	106.9
⑧傷病見舞金	675	13,500	667	13,340	101.2	101.2
⑨災害見舞金	27	530	12	320	225.0	165.6
⑩死亡弔慰金	1,727	37,270	1,710	37,590	101.0	99.1
合 計	19,120	267,865	19,457	275,060	98.3	97.4

【贈呈額】

項 目	贈 呈 金 額	
① 成 人 祝 金	5,000 円	
② 結 婚 祝 金	加入年数 3 年未満	20,000 円
	加入年数 3 年以上	30,000 円
③ 出 産 祝 金	20,000 円	
④ 入 学 祝 金	10,000 円	
⑤ 永年勤続慰労金	勤続 5 年	5,000 円
	勤続 10 年	10,000 円
	勤続 15 年	15,000 円
	勤続 20 年	20,000 円
⑥ 還 暦 祝 金	10,000 円	
⑦ 銀婚・金婚祝金	銀婚	20,000 円
	金婚	30,000 円
⑧ 傷 病 見 舞 金	20,000 円	
⑨ 災 害 見 舞 金	損害の程度に応じ	10,000 円
	3 段階の見舞金	30,000 円
		50,000 円
⑩ 死 亡 弔 慰 金	会員	50,000 円
	会員の配偶者・子(養子を含む)	30,000 円
	会員の実父母(養父母を含む)	20,000 円
	会員と同居している配偶者の	10,000 円
	実父母(養父母を含む)・死産	

カ 加入促進活動及び情報提供事業

スケールメリットを活かした福利制度の充実と、安全・堅実な退職金制度のPRを積極的に行い、未加入の中小企業者及び中小企業勤労者等への加入を促した。

また、会員等に対して、実施する事業内容についての情報提供を行った。

【事業内訳】

項 目	内 容
加入促進活動	<ul style="list-style-type: none"> ① 未加入企業へのダイレクトメールの送付(36,187通を送付し、このうち資料請求 513 件、加入成立は 227 企業) ② 会員企業から未加入企業をご紹介いただく「一企業紹介運動」を通年で実施(17,533通を送付し、140件の紹介のうち、65企業が加入) ③ 札幌駅前通地下歩行空間での広告掲示(平成 29 年 2 月 13 日～4 週間) ④ 札幌市公式ホームページへのバナー広告(通年) ⑤ コミュニティFM局(三角山放送局)及び街頭放送(大通周辺、琴似周辺) ⑥ 地下鉄大通駅 5ヶ所に電飾看板掲示(通年)、地下鉄駅構内 25ヶ所に「札幌市からのお知らせ」掲示板でのポスター掲示(年 2 回、各 2 週間) ⑦ 札幌市経済観光局発行の「経済情報さっぽろ」ほか協同組合等新聞及び各種経済情報誌に広告掲載 ⑧ 委託生命保険会社 8社に対し加入促進の協力要請(79 企業、529 人が加入)
情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ① ホームページを活用した迅速な情報発信(ブログによる事業報告、お知らせ欄による変更内容周知、イベントカレンダーと申込フォームによる事業参加者募集など) ② 会員情報誌(年 5 回)及び利用ガイドブック(年 1 回)を発行 ③ 区役所での制度パンフレット等の設置

IV 会 議

1 理事会

ア 平成 28 年度第 1 回定時理事会

開催日 平成 28 年 6 月 6 日(月)

場 所 札幌すみれホテル

決議事項 1. 平成 27 年度事業報告及び決算の承認について
2. 会計監査人の報酬等について
3. 平成 28 年度定時評議員会の招集について

報告事項 1. 平成 27 年度事業報告及び決算にかかわる監事からの監査報告について
2. 理事長の職務執行状況について

イ 平成 28 年度第 2 回定時理事会

開催日 平成 29 年 3 月 9 日(木)

場 所 札幌すみれホテル

決議事項 1. 平成 29 年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について
2. 加入等に関する規程の一部改正について
3. 平成 28 年度臨時評議員会の招集について

報告事項 1. 理事長の職務執行状況について
2. 平成 28 年度出資団体監査講評調書について
3. 契約事務取扱規程の一部改正について
4. 平成 28 年度福利共済事業に関する会員アンケート調査について

2 評議員会

ア 平成 28 年度定時評議員会

開催日 平成 28 年 6 月 22 日(水)

場 所 札幌すみれホテル

決議事項 1. 評議員の選任について

報告事項 1. 平成 27 年度事業報告及び決算の報告並びに監事監査報告について

イ 平成 28 年度臨時評議員会(決議の省略)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容	評議員の選任の件
評議員会の決議があったものとみなされた日	平成 28 年 7 月 19 日

ウ 平成 28 年度臨時評議員会(決議の省略)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容	評議員の選任の件
評議員会の決議があったものとみなされた日	平成 28 年 8 月 3 日

エ 平成 28 年度臨時評議員会

開催日 平成 29 年 3 月 24 日(金)

場 所 札幌すみれホテル

決議事項 1. 平成 29 年度事業計画書及び収支予算書の承認について

報告事項 1. 平成 28 年度の事業執行状況について

【平成 28 年度事業報告の附属明細書】

平成 28 年度事業報告は事業報告書に記載のとおりであり、事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。